

## 改訂第3版

# ステロイドの 選び方・使い方ハンドブック

contents

改訂第3版の序 .....	3
初版の序 .....	5

## 第1部 ステロイドの基礎知識

<b>1. ステロイドの作用機構</b>	田中廣壽, 吉川賢忠	16
1)ステロイドの作用発現機構 2)GRによる免疫抑制・抗炎症作用 3)GRとステロイドの副作用 4)ステロイドの代謝		
<b>2. 各薬剤の特性と違い</b>	田中廣壽	22
1)経口薬 2)注射薬 3)ステロイドの代謝 4)ほかの核内レセプターとの交差反応性とその臨床的意義		
<b>3. ステロイド等価換算</b>	亀田秀人	27
1)ステロイド等価換算とは何か? 2)どんな場合に用いるか? 3)ステロイド等価換算を用いた製剤変更の留意点は?		
<b>4. 薬物相互作用</b>	亀田秀人	30
1)代謝促進 2)代謝阻害 3)作用の類似 4)作用の相反 5)作用の二次的結果 6)その他		

## 5. ステロイド使用の際の心得

萩野 昇 34

- 1) 「ステロイド」の適切な処方をめざして
- 2) ステロイドの用量と臨床効果について 3) パルス療法: 概略と留意点
- 4) 中等量～大量投与 5) 少量維持投与
- 6) 局所投与: 副作用を減らして効果を高める

## 6. 副作用 — いかに対応すべきか

大島久二, 田中郁子, 牛窪真理, 小西美沙子, 秋谷久美子 44

- 1) 骨粗鬆症 2) 感染症誘発・増悪 3) 糖尿病・耐糖能異常 4) 消化性潰瘍
- 5) 動脈硬化・脂質異常症 6) 無菌性骨壊死 7) 白内障・緑内障 8) 精神障害
- 9) 高血圧 10) ステロイド筋症 11) 副腎不全 12) 軽症なもの

## 7. 患者への理解を促すために — どう伝えるか

大島久二, 田中郁子, 牛窪真理, 小西美沙子, 秋谷久美子 55

- 1) 満月様顔貌 2) 免疫力低下・易感染性 3) 骨粗鬆症 4) 糖尿病
- 5) 消化性潰瘍 6) 動脈硬化・脂質異常症 7) 無菌性骨壊死
- 8) 白内障・緑内障 9) 精神障害 10) 高血圧 11) ステロイド筋症
- 12) 副腎不全 13) ニキビ様発疹・多毛症 14) 月経異常 15) 皮下出血・紫斑
- 16) 多尿・多汗 17) 浮腫・低カリウム血症

## 8. 副腎不全とその対処

大島久二, 田中郁子, 牛窪真理, 小西美沙子, 秋谷久美子 60

- 1) 副腎不全の機序 2) 副腎不全の症状 3) 副腎不全の診断
- 4) 副腎不全の予防と対処

## 9. 妊婦・授乳婦への投与

金子佳代子, 村島温子 64

- 1) 妊娠・授乳中の薬剤使用と児への影響についての基礎知識
- 2) 妊娠・授乳中の女性にステロイドを処方する際の注意点

## 第2部 各疾患別ステロイドの使い方

<b>1. 膠原病</b>	三森経世	72
総論		72
1. 全身性エリテマトーデス		76
2. 多発性筋炎・皮膚筋炎		85
3. 血管炎症候群		91
4. 関節リウマチ		97
5. IgG4関連疾患		102
6. 自己炎症性症候群	西小森隆太	105
<b>2. 血液疾患</b>	正木康史	113
総論		113
1. 血液悪性腫瘍		116
2. 特発性血小板減少性紫斑病		122
3. 自己免疫性溶血性貧血		127
4. 血栓性血小板減少性紫斑病		132
5. 血球貪食症候群		135
<b>3. 腎疾患</b>	青江麻里, 南学正臣, 中村元信	140
総論		140
1. 微小変化型ネフローゼ症候群		145
2. 巣状分節状糸球体硬化症		153
3. IgA腎症		157
4. 膜性腎症		163
5. 急速進行性糸球体腎炎 (ANCA関連血管炎)		168
6. 急性間質性腎炎		172
<b>4. 呼吸器疾患</b>	原田広顕	178
総論		178
1. 気管支喘息		180
2. COPD		189
3. 特発性肺線維症		196
4. 膠原病に関連した, 亜急性に進行する間質性肺炎		201
5. 器質化肺炎		209

6. 慢性好酸球性肺炎	212
7. サルコイドーシス	216
8. 多発血管炎性肉芽腫症	221

## 5. 脳神経疾患 深見祐樹, 小鷹昌明, 結城伸泰 227

総論	227
1. ギラン・バレー症候群	229
2. 慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチー	235
3. 重症筋無力症	240
4. 多発性硬化症 (NMOを含む)	247
5. Bell麻痺, Hunt症候群	253

## 6. 甲状腺疾患 平岩哲也, 花房俊昭 257

総論	257
1. 亜急性甲状腺炎	258

## 7. 消化管・肝疾患 永山和宜, 渡辺 守 263

総論	263
1. 潰瘍性大腸炎	268
2. クローン病	276
3. 自己免疫性肝炎	283

## 8. 皮膚科疾患 石川 治 290

総論	290
1. アトピー性皮膚炎	292
2. 蕁麻疹	298
3. 虫刺症	303
4. 薬疹	307
5. 自己免疫性水疱症	313
6. 結節性紅斑	315

## 9. 眼科疾患 高村悦子 318

総論	318
1. アレルギー性結膜炎	321
2. サルコイドーシス	325
3. Vogt-小柳-原田病	329

4. 視神経炎	333
---------	-----

## 10. 耳鼻咽喉科疾患

田中翔太, 増山敬祐 337

総論	337
1. アレルギー性鼻炎	339
2. 突発性難聴	345

## 11. 感染症

青柳哲史, 賀来満夫 351

総論	351
1. ニューモシチス肺炎	353
2. 細菌性髄膜炎	358

### 索引

医薬品索引 (医薬品名, 医薬品分類名)	364
事項索引 (疾患名, 重要語)	367